



元気な

やさしい

かっくん・たえちゃん



多様な子どもたちに対する本校の教育活動

本校には、多様な特性のある子どもたち、いろいろな家庭環境の子どもたち、日本語の習得が必要な子どもたちなどが在籍しています。そんなさまざまな子どもたちが、安心して、いきいきと学ぶための取り組みを行っています。

【PBS (Positive Behavior Support / ポジティブ行動支援)】

PBS (ポジティブ行動支援) では、「問題行動と望ましい行動は同時にはできない」という点に着目し、望ましい行動の割合を増やすことを中心においた支援を行います。

例えば、授業中に手遊びをしたり、教室を飛び出したりという行動と、着席して課題に取り組むという行動は、同時にはできません。45分間の授業のうち、40分着席して課題に取り組むことができれば、立ち歩く、手遊びをする、授業と関係のないおしゃべりをする、といった困った行動をする時間は5分しか残されていません。望ましい行動を増やせば、困った行動は必ず減少します。

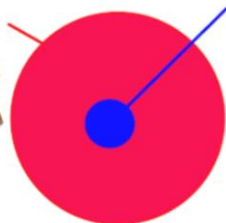
一方、問題行動に注目し厳しく注意すれば、その場では子どもたちは困った行動を止めますし、同時に、「厳しくすれば問題行動が減る」と、教員も学習します。しかし、その効果は一時的で、教員が見ていないところでは、授業と関係のないことを続けたり、叱られないようにと嘘をついたり、なかなか問題行動は減りません。注意されることに慣れてしまうと、きつく叱っても、効果がないばかりか、かえって問題行動はエスカレートします。

重要な考え方

問題行動への事後的対応だけでなく

→望ましい行動を増やすアプローチ

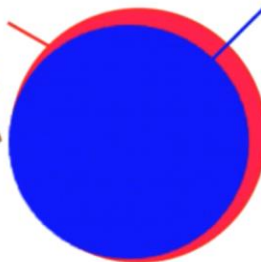
問題行動



望ましい行動



問題行動

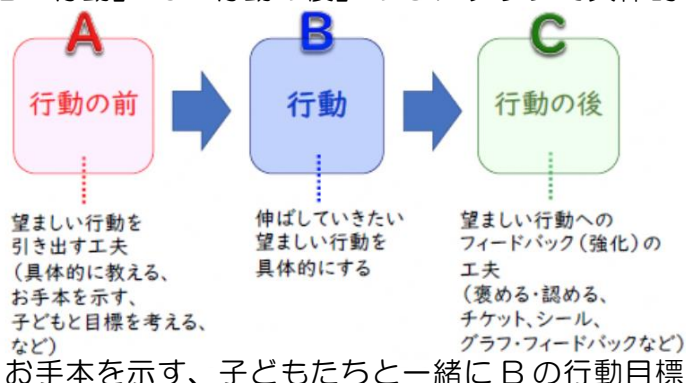


望ましい行動



また、ポジティブ行動支援では、「A・行動の前」「B・行動」「C・行動の後」の3ステップで具体的な支援を行います。

時間の流れはA→B→Cですが、まず考えるのは真ん中のBです。子どもたちのどんな行動を引き出したいか、どんなことができるようになってほしいか。子どもたちとも相談しながら、具体的な行動目標を設定します。そのうえで、そうした行動を引き出すためのきっかけ、工夫として何ができるか、Aの「行動の前」で行うとよいことを考えていきます。



お手本を示す、子どもたちと一緒にBの行動目標

を考えると自体も、よいきっかけとなります。

目標が達成できたら、子どもたちが「よかった、またやってみよう」と思えるように、フィードバックしていきます。これがCの段階です。口頭で褒める、チケットやシールといった視覚的に分かりやすいフィードバックも行います。

PBSのポイントは、子どもたちの行動だけを見るのではなく、いかに成功体験に繋げるかということです。行動の手前で、「頑張ろう」とやる気になり、「こんな行動をしたらこんないいことがあるんだ」と納得できるような仕掛けをつくります。そして、行動の後にはその達成を子どもと共に喜び、祝い、達成感が持てるようにフィードバックをしていきます。目標を設定し、達成できたらみんなでいっしょに喜ぶ。こうした成功体験を積むことで、子どもたちの中に、たとうまくいかないことがあっても、粘り強く取り組める土台を築いていきます。

【本校のインクルーシブ教育】

1. 通常学級

- ・本市の就学に関するリーフレットでは、「個々の障がいに応じた配慮を受けながら、通常の教育課程に基づく指導を受ける」と記されています。本校では、各学年3学級、1学級の児童数は30～35名前後です。各学級の担任が、できる限りの合理的配慮は行っています。ただし、個々の障がいに応じた配慮を完全に行えているとは言いかねます。あらかじめご了承ください。

2. 特別支援学級

- ・現在、知的障がい学級が2学級、自閉症・情緒障がい学級が2学級設置されています。
- ・現在の指導・支援体制は、常勤教員（教諭、講師）が4名、非常勤講師が2名、その他、特別支援教育支援員（サポーター）などです。子どもたちは基本的には通常学級で生活をし、必要に応じて特別支援学級で学習したり、通常学級で支援者がサポートしたりします。ただし教員が、いつも付き添ってサポートしているというわけではありません。
- ・特別支援学級は、「障がいによる学習上又は生活上の困難を克服するため、特別的教育課程による指導を受ける」学級です。したがって在籍する子どもは、必ずしも学年相当の学習内容を学ぶわけではありません。

3. 通級による指導

- ・現在、15名以上の子どもたちが、週1時間から週5、6時間程度、通常学級を離れて自立活動の指導を受けています。通級による指導は、学習の遅れをフォローする場ではありません。
- ・自立活動とは、「気持ちの整理の仕方を身につける」「場面に応じた伝え方を学ぶ」「自己の行動を振り返って、自分のことを理解する」「読み書きの基礎を定着させて学習の土台を作る」といった内容です。通級による指導の担当者は1名です。

【SSR（スペシャルサポートルーム）】

- ・学校に通うことはできても、通常の教室に入りづらい子どもたちのために、校内に安心できるもう一つの居場所（校内教育支援センター）を設置しています。これまで、図書室の隣の部屋の一部に設置していましたが、2学期より校長室をパーテーションで仕切ってサポートルームとして使用しています。そのため、現在、旧校長室は「サポートルームと校長執務スペース」となっています。

【日本語指導】

- ・渡日や来日の子どものうち、日本語の習得が不十分なため、日常の学習に困難をきたすような子に対して、高学年は、日本語教育センター校である今里小学校で、低学年は日本語指導の講師が来て指導をします。また日常的にも学習の場を設けて習得を進めています。

エラー! リンクが正しくありません。

令和8年度

10月行事予定

日	曜	学 校 行 事	PTA関係 その他
1	木	5年校内発表会 3年社会見学(ライフ)	放課後開放× 片江塾
2	金	読書タイム 学習参観・懇談(4年以外・5年学習発表会)	放課後開放×
3	土	学校公開・説明会	
4	日		
5	月	運動会練習開始	放課後開放× 片江塾
6	火	委員会活動(卒業アルバム写真)	
7	水	1年遠足(大阪城公園)	つみき保育園練習(中)
8	木	4年遠足(久宝寺緑地)	片江塾 PTA役員会
9	金	読書タイム(低学年 読み聞かせ)	
10	土		
11	日		
12	月	スポーツの日	
13	火	クラブ活動	
14	水	5年一泊移住	放課後開放× つみき保育園練習(運動場)
15	木	5年一泊移住	給食試食会 片江塾
16	金	読書タイム	放課後開放× つみき保育園練習(運動場・体育館)
17	土		つみき保育園運動会 片江会総会
18	日		
19	月		片江塾 放課後開放×
20	火	代表委員会	
21	水	ひまわりタイム	
22	木	1年遠足予備日	片江塾 PTA実行委員会
23	金	読書タイム 4年遠足予備日	
24	土		
25	日		片江連合振興町会運動会
26	月		片江塾
27	火	委員会活動(運動会)	図書整理
28	水		放課後開放×
29	木		片江塾
30	金	運動会前日準備	放課後開放×
31	土	運動会	
備考		あいさつ運動 11月2日:運動会の代休 11月3日:文化の日 110番ウォークラリー	

10月の授業終了時刻

日	曜日	行事等	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	放課後の 校庭 開放	
1	木	5年校内発表会 3年社会見学 (ライフ) 片江塾 にがりまき	14:20		15:15				×	
2	金	学習参観・懇談(4年以外) 5 年学習発表会	14:20			15:15		14:20	×	
3	土									
4	日									
5	月	運動会練習開始 片江塾	14:20	15:15					×	
6	火	委員会活動	14:20				15:15		○	
7	水	1年遠足	14:20						○	
8	木	4年遠足 片江塾	14:20		15:15				○	
9	金		14:20		15:15				○	
10	土									
11	日									
12	月	スポーツの日								
13	火	クラブ活動	14:20			15:15			○	
14	水	5年一泊移住	14:20				一泊	14:20	×	
15	木	5年一泊移住 片江塾	14:20		15:15		15:40	15:15	×	
16	金		14:20		15:15		14:20	15:15	○	
17	土	つみき保育園運動会								
18	日									
19	月	片江塾	14:20	15:15					○	
20	火	代表委員会	14:20			15:15			○	
21	水	ひまわりタイム アレルギー研修会	14:20						×	
22	木	片江塾	14:20		15:15				○	
23	金		14:20		15:15				○	
24	土									
25	日	片江連合振興町会運動会								
26	月	片江塾	14:20	15:15					○	
27	火	委員会活動(運動会)	14:20				15:15		○	
28	水	職員会議	14:20						×	
29	木	片江塾	14:20		15:15				○	
30	金	運動会準備	14:20				15:30~16:15		×	
31	土	運動会	12:40						×	
11/1	日									
11/2	月	代休								

例年、応援団の下校が遅
くなります。

例年、応援団の下校が遅
くなります。

- ・書かれている時刻は授業の終了時刻です。実際の下校は、終わりの会でその時刻より5~15分程度遅くなります。
- ・学習や特別活動、生活指導などで、子どもが残る場合もあります。また、この時期は運動会に関する活動などで遅くなることもあります。事前にお知らせする予定ですが、急なこともあり、事後での連絡の場合もあります。あらかじめご理解ください。
- ・担任が出張等で不在の場合、その学級の児童の放課後校庭開放はありません。また、運動会の練習のため放課後校庭開放が急遽中止になることもあります。
- ・早退の場合は、必ず、お迎えをお願いします。子どもだけで帰らせることは、安全上、承ることができません。